

徳島市住生活基本計画見直しに向けた 市民アンケート調査結果のまとめ

I. 調査の概要

1. 調査の目的

- ①東日本大震災以降、熊本地震や糸魚川市の大規模火災などを踏まえた住宅・住環境に対する市民の防災意識を把握し、平成 24 年度に策定した第 2 次計画見直しの検討材料とする。
- ②空家等対策の推進に関する特別措置法の制定、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律の見直しなど新たな法制度に対応した住宅・住環境の方向性、施策体系を検討する材料とするとともに、市民の市営住宅に対するニーズ等を踏まえた住宅セーブティネットの機能強化の検討材料とする。

2. 調査方法及び回収状況

(1) 調査対象

住民基本台帳より無作為に抽出した 20 歳以上の市民

(2) 調査期間

平成 29 年 8 月 10 日（木）～平成 29 年 8 月 31 日（木）

(3) 調査方法

郵送発送、郵送回収

(4) 調査対象数と回収状況

調査対象数 (A)	2,000
回収数 (B)	725
回収率 (B) ÷ (A)	36.3%

(5) 調査データの表示について

- ・グラフに表示されている n 値は有効回答数です。
- ・集計結果の%表示は、小数点第 2 位を四捨五入してありますので、内訳の合計が 100%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、内訳の合計が 100%にならない場合があります。
- ・設問ごとの集計は、無回答を除いているため、有効回答数の合計が、全体の有効回答数と合致しないことがあります。

Ⅱ. 調査結果

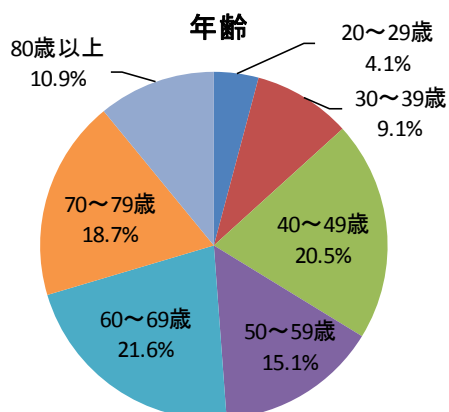
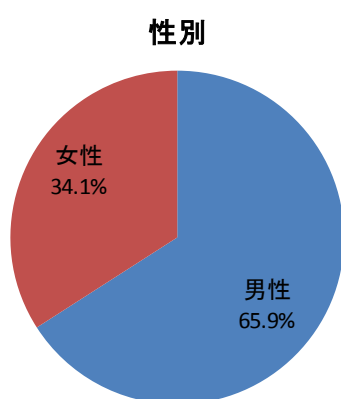
1. 回答者の属性

(1) 年齢・性別、居住地

問1：あなたの性別・年齢をお答えください。

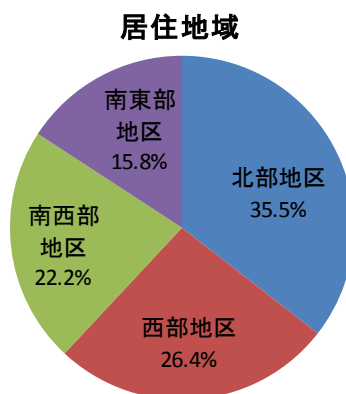
総数	男性	女性	参考:無答
719	474	245	6
100.0	65.9	34.1	—

総数	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	参考:無答
723	30	66	148	109	156	135	79	2
100.0	4.1	9.1	20.5	15.1	21.6	18.7	10.9	—



問2：あなたがお住いの地域をお答えください。

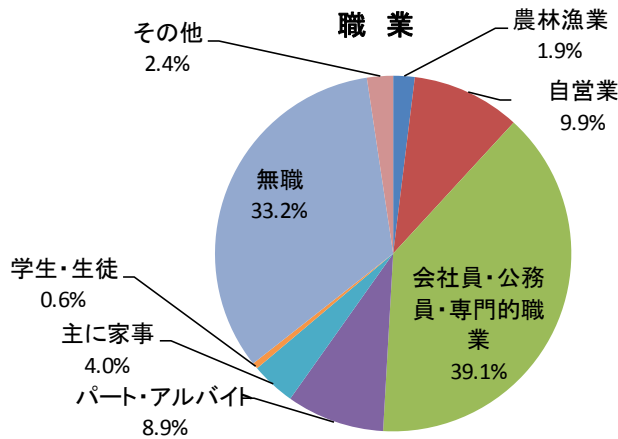
総数	北部地区(応神・川内・加茂・渭北・渭東・沖洲)	西部地区(不動・佐古・加茂名・国府・南井上・北井上)	南西部地区(内町・新町・西富田・東富田・八万・上八万・入田)	南東部地区(昭和・津田・勝占・多家良)	参考:無答
715	254	189	159	113	10
100.0	35.5	26.4	22.2	15.8	—



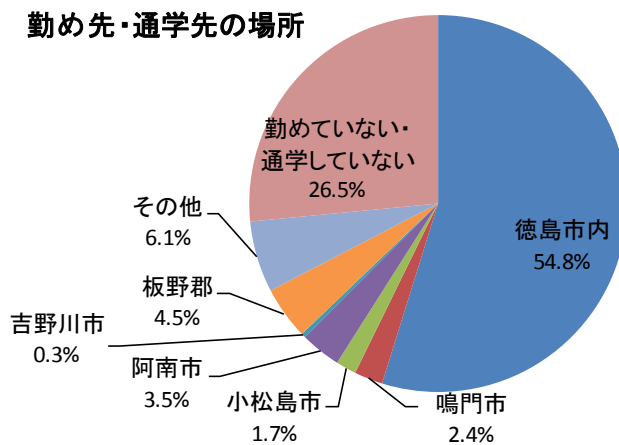
(2) 職業・通勤先

問3：あなたの職業とお勤め先や通学先の場所をお答えください。

総数	農林漁業	自営業	会社員・公務員・専門的職業	パート・アルバイト	主に家事	学生・生徒	無職	その他	参考：無答
719	14	71	281	64	29	4	239	17	6
100.0	1.9	9.9	39.1	8.9	4.0	0.6	33.2	2.4	—



総数	徳島市内	鳴門市	小松島市	阿南市	吉野川市	板野郡	その他	勤めていない・通学していない	参考：無答
573	314	14	10	20	2	26	35	152	152
100.0	54.8	2.4	1.7	3.5	0.3	4.5	6.1	26.5	—



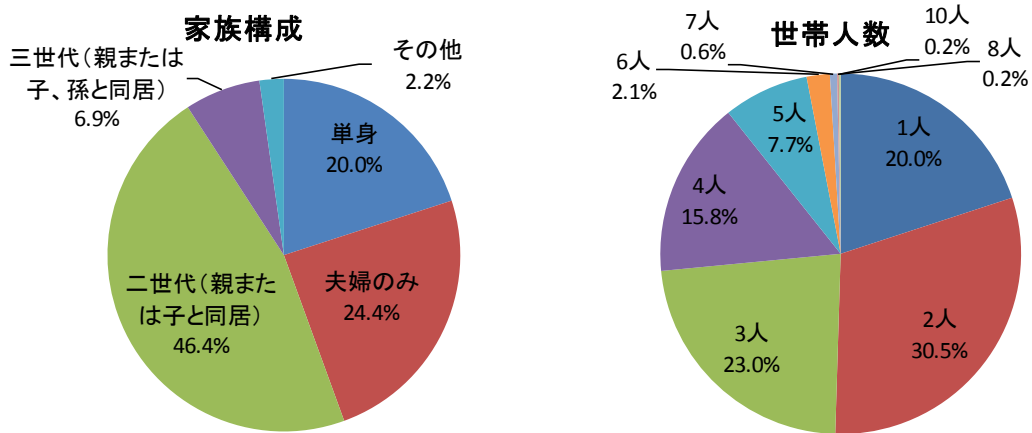
(3) 家族構成

問4：あなたと同居されているご家族の家族構成をお答えください。

問5：あなたと同居されているご家族の世帯人数についてお答えください。

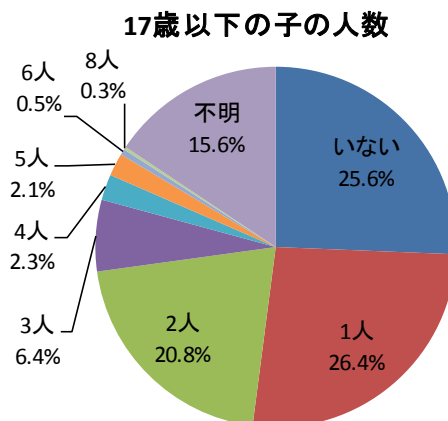
総数	単身	夫婦のみ	二世世代(親または子と同居)	三世世代(親または子、孫と同居)	その他	参考:無答
720	144	176	334	50	16	5
100.0	20.0	24.4	46.4	6.9	2.2	—

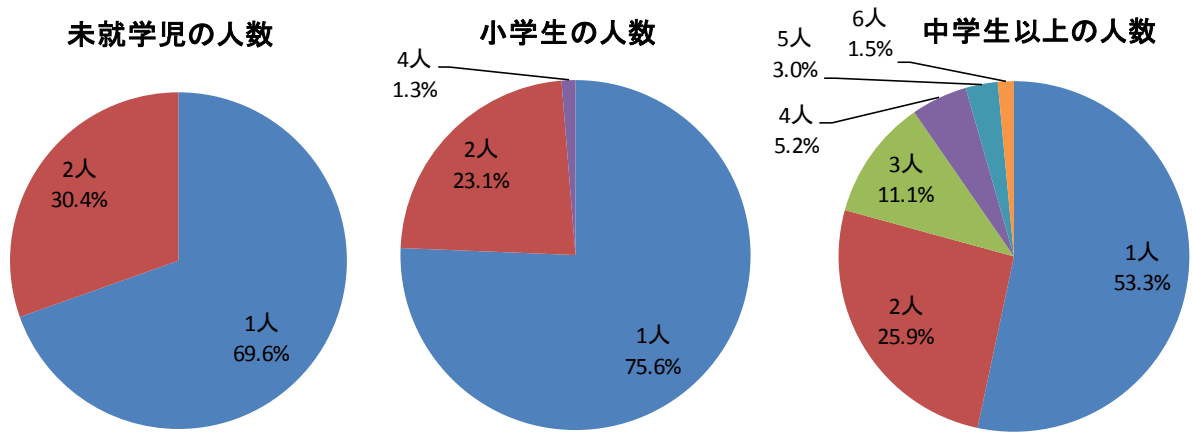
総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	10人	参考:無答
626	125	191	144	99	48	13	4	1	1	99
100.0	20.0	30.5	23.0	15.8	7.7	2.1	0.6	0.2	0.2	—



問6：あなたと同居されているご家族に18歳未満の方は何人おられますか。

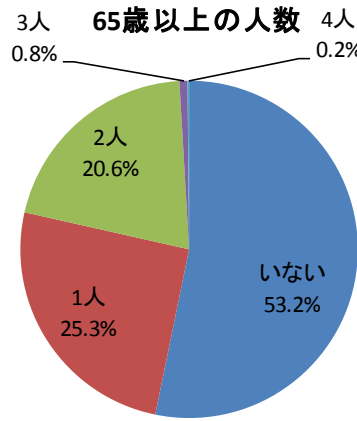
総数	いない	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	不明
390	100	103	81	25	9	8	2	0	1	61
100.0	25.6	26.4	20.8	6.4	2.3	2.1	0.5	0.0	0.3	15.6
内 訳	未就学児			小学生			中学生～18歳未満			
1人	48			59			72			
2人	21			18			35			
3人	—			—			15			
4人	—			1			7			
5人	—			—			4			
6人	—			—			2			





問7：あなたと同居されているご家族に65歳以上の方は何人おられますか。

総数	いない	1人	2人	3人	4人	参考:無答
305	347	165	134	5	1	73
100.0	53.2	25.3	20.6	0.8	0.2	—



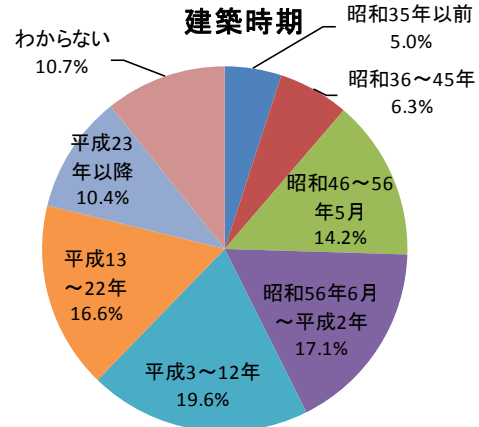
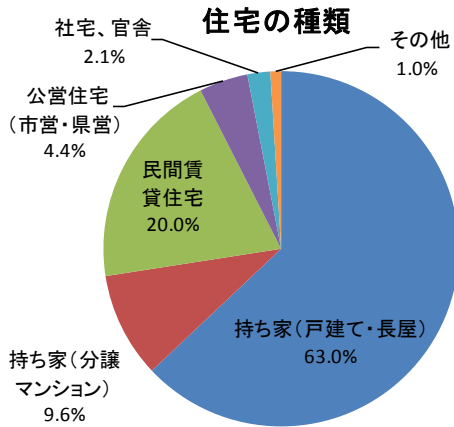
2. 現在の住まいについて

問8：現在お住まいの住宅の種類をお答えください。

問9：現在お住いの住宅の建築時期はいつ頃ですか。

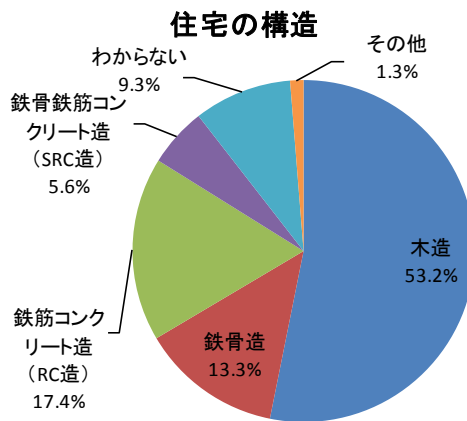
総数	持ち家(戸建て・長屋)	持ち家(分譲マンション)	民間賃貸住宅	公営住宅(市営・県営)	社宅、官舎	その他	参考:無答
721	454	69	144	32	15	7	4
100.0	63.0	9.6	20.0	4.4	2.1	1.0	—

総数	昭和35年以前	昭和36～45年	昭和46～56年5月	昭和56年6月～平成2年	平成3～12年	平成13～22年	平成23年以降	わからない	参考:無答
718	36	45	102	123	141	119	75	77	7
100.0	5.0	6.3	14.2	17.1	19.6	16.6	10.4	10.7	—



問 10：現在お住いの住宅の構造をお答えください。

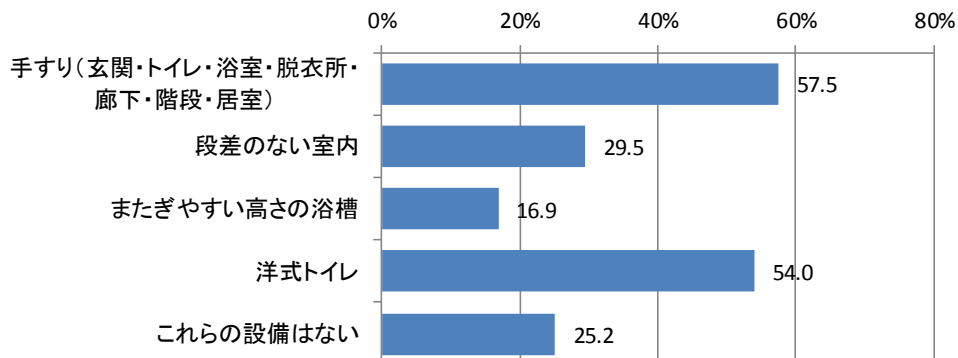
総数	木造	鉄骨造	鉄筋コンクリート造(RC造)	鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)	わからない	その他	参考：無答
713	379	95	124	40	66	9	12
100.0	53.2	13.3	17.4	5.6	9.3	1.3	—



問 11：現在お住いの住宅のバリアフリー等の設備についてお答えください。(あてはまるもの全て)

総数	手すり(玄関・トイレ・浴室・脱衣所・廊下・階段・居室)	段差のない室内	またぎやすい高さの浴槽	洋式トイレ	これらの設備はない	参考：無答
687	395	203	116	371	173	39
100.0	57.5	29.5	16.9	54.0	25.2	—

バリアフリーの状況



3. 使う見込みのない市内の空き家について

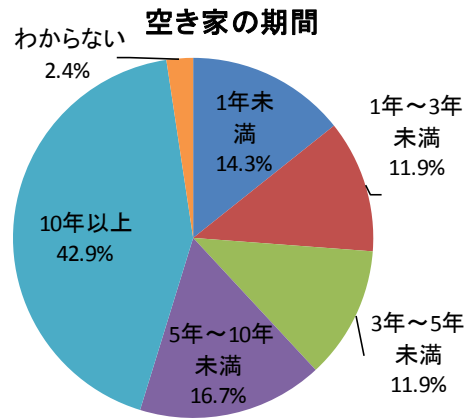
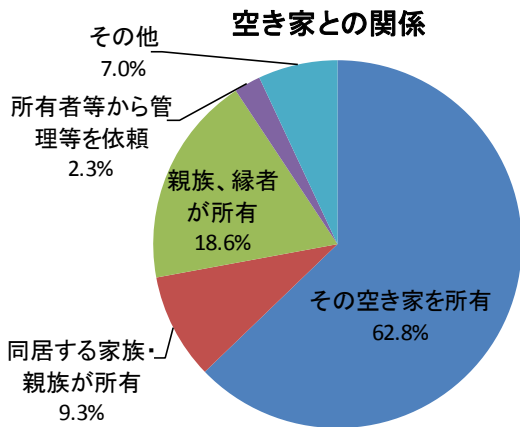
(1) 所有・管理している空き家

問 12：その空き家とあなたとの関係をお答えください。

問 13：その住宅が空き家になってからどれくらい経ちますか。

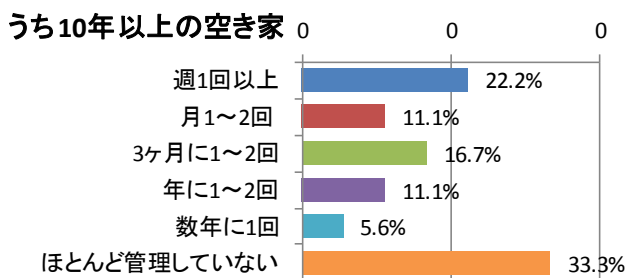
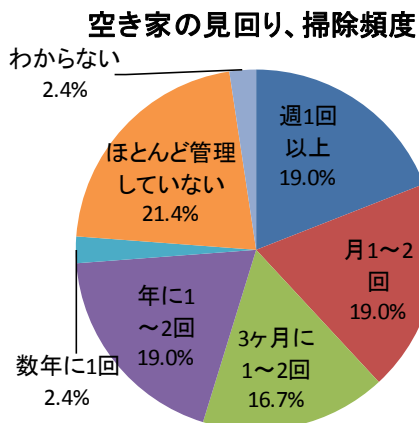
総数	その空き家を所有	同居する家族・親族が所有	親族、縁者が所有	所有者等から管理等を依頼	その他
43	27	4	8	1	3
100.0	62.8	9.3	18.6	2.3	7.0

総数	1年未満	1年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年以上	わからない	参考：無答
42	6	5	5	7	18	1	1
100.0	14.3	11.9	11.9	16.7	42.9	2.4	—



問 14：その住宅の見回り、掃除などの管理は、どれくらいの頻度でされていますか。

総数	週1回以上	月1～2回	3ヶ月に1～2回	年に1～2回	数年に1回	ほとんど管理していない	わからない	参考：無答
42 (うち10年以上)	8	8	7	8	1	9	1	1
	4	2	3	2	1	6	0	—
100.0 (うち10年以上)	19.0	19.0	16.7	19.0	2.4	21.4	2.4	—
	22.2	11.1	16.7	11.1	5.6	33.3	0.0	—

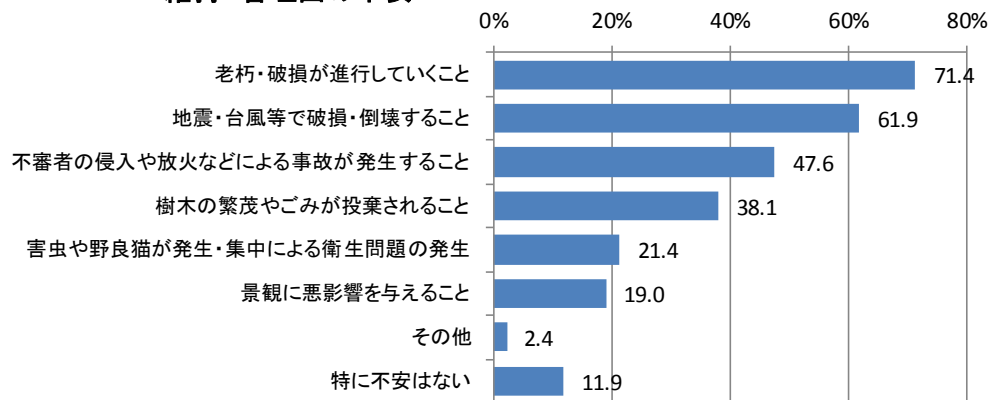


(2) 所有・管理している空き家

問 15：空き家を維持・管理していくうえの不安についてお答えください。(あてはまるもの全て)

総数	老朽・破損が進行していくこと	地震・台風等で破損・倒壊すること	不審者の侵入や放火などによる事故が発生すること	樹木の繁茂やごみが投棄されること	害虫や野良猫が発生・集中による衛生問題の発生	景観に悪影響を与えること	その他	特に不安はない	参考：無答
42	30	26	20	16	9	8	1	5	1
100.0	71.4	61.9	47.6	38.1	21.4	19.0	2.4	11.9	—

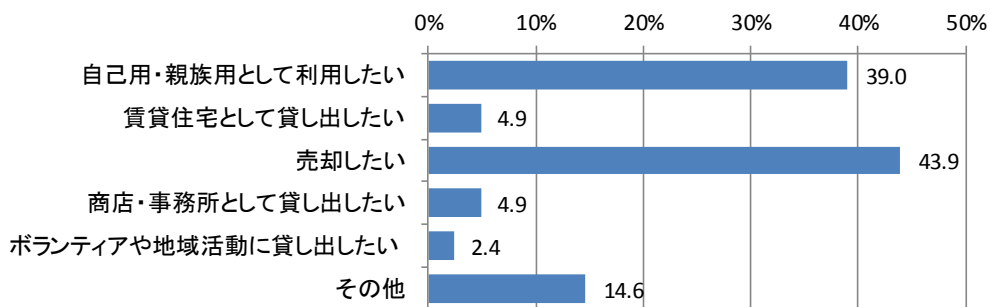
維持・管理面の不安



問 16：今後、空き家をどうしたいかお答えください。(あてはまるもの全て)

総数	自己用・親族用として利用したい	賃貸住宅として貸し出したい	売却したい	商店・事務所として貸し出したい	ボランティアや地域活動に貸し出したい	その他	参考：無答
41	16	2	18	2	1	6	2
100.0	39.0	4.9	43.9	4.9	2.4	14.6	—

今後の利用意向



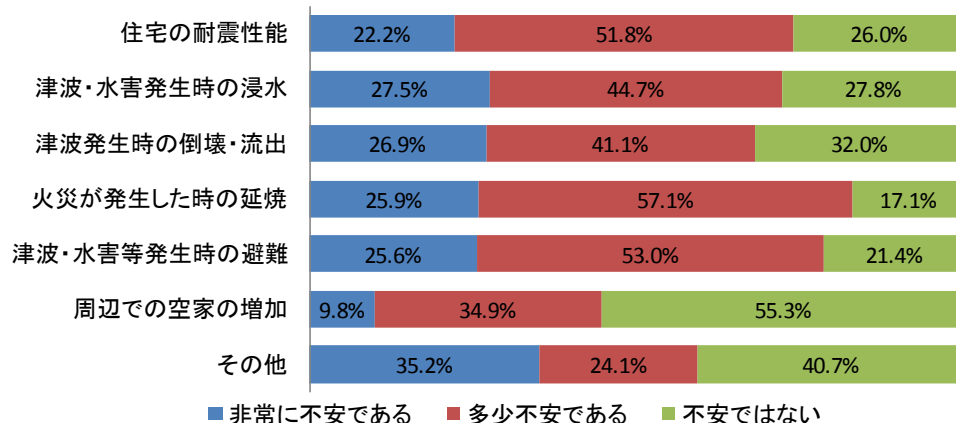
4. 防災対策について

(1) 住まいの防災性能

問 17：現在お住まいの住宅や住環境において、防災面の不安はありますか。次に示す①～⑦のそれぞれの項目についてどのように思われていますか。

① 住宅の耐震性				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
707	157	366	184	18
100.0	22.2	51.8	26.0	—
② 津波・水害発生時の浸水				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
701	193	313	195	24
100.0	27.5	44.7	27.8	—
③ 津波発生時の倒壊・流出				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
694	187	285	222	31
100.0	26.9	41.1	32.0	—
④ 火災が発生した時の延焼				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
692	179	395	118	33
100.0	25.9	57.1	17.1	—
⑤ 津波・水害等発生時の避難				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
692	177	367	148	33
100.0	25.6	53.0	21.4	—
⑥ 周辺での空家の増加				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
651	64	227	360	74
100.0	9.8	34.9	55.3	—
⑦ その他				
総数	非常に不安である	多少不安である	不安ではない	参考:無答
54	19	13	22	671
100.0	35.2	24.1	40.7	—

防災面の不安点



① 住宅の耐震性(住宅の構造別集計)					
構造	総数	非常に不安	多少不安	不安ではない	参考:無答
木造	372	95	197	80	7
	100.0	25.5	53.0	21.5	—
非木造	252	38	130	84	7
	100.0	15.1	51.6	33.3	—

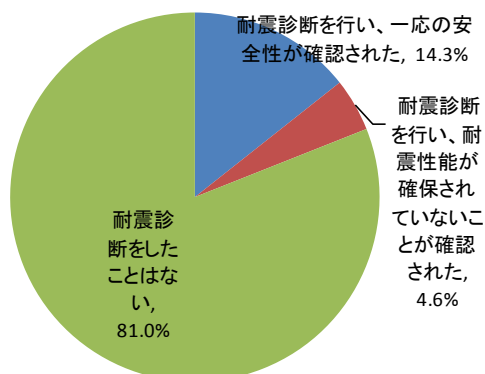
② 津波・水害発生時の浸水(地区別集計)					
地区名	総数	非常に不安	多少不安	不安ではない	参考:無答
北部地区	247	92	106	49	7
	100.0	37.2	42.9	19.8	—
西部地区	181	24	88	69	8
	100.0	13.3	48.6	38.1	—
南西部地区	153	37	64	52	6
	100.0	24.2	41.8	34.0	—
南東部地区	111	39	49	23	2
	100.0	35.1	44.1	20.7	—

問 18 : 現在お住いの住宅の耐震性について、どのようにお考えですか。
 (1) 住宅の耐震診断を受けたことはありますか
 附問 耐震診断を受けたことがない方にお聞きします。耐震診断を受けない理由はどのようなことですか。(あてはまるもの全て)

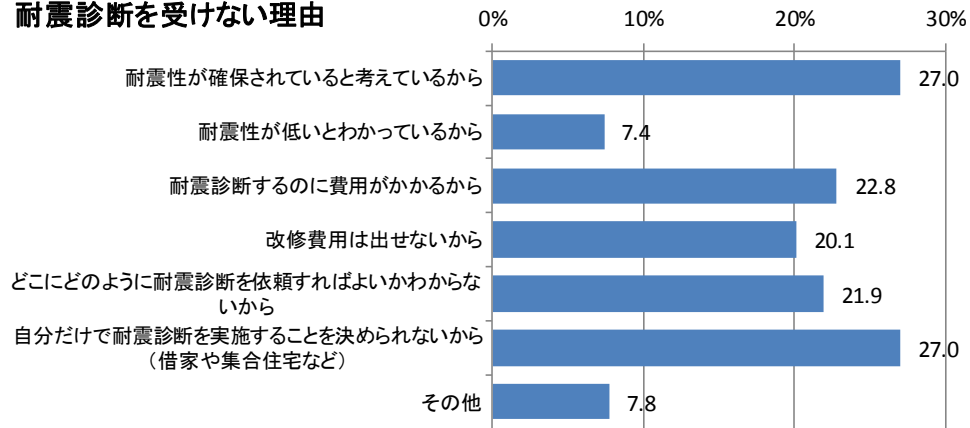
耐震診断を受けたこと					
総数	耐震診断を行い、一応の安全性が確認された	耐震診断を行い、耐震性能が確保されていないことが確認された	耐震診断をしたことはない	参考:無答	
690	99	32	559	35	
100.0	14.3	4.6	81.0	—	

耐震診断を受けない理由								
総数	耐震性が確保されていると考えているから	耐震性が低いとわかっているから	耐震診断するのに費用がかかるから	改修費用は出せないから	どこにどのように耐震診断を依頼すればよいかわからないから	自分だけで耐震診断を実施することを決められないから(借家や集合住宅など)	その他	参考:無答
552	149	41	126	111	121	149	43	7
100.0	27.0	7.4	22.8	20.1	21.9	27.0	7.8	—

耐震診断の実施



耐震診断を受けない理由



耐震診断を受けない理由									
所有関係	総数	耐震性が確保されていると考えているから	耐震性が低いとわかっているから	耐震診断するのに費用がかかるから	改修費用は出せないから	どこにどのように耐震診断を依頼すればよいかわからないから	自分だけで耐震診断を実施することを決められないから	その他	参考: 無答
持ち家	396	137	39	119	104	110	21	32	4
	100.0	34.6	9.8	30.1	26.3	27.8	5.3	8.1	—
借家	152	10	1	4	5	11	127	10	1
	100.0	6.6	0.7	2.6	3.3	7.2	83.6	6.6	—

問 18 : 現在お住いの住宅の耐震性について、どのようにお考えですか。

(2) 住宅の耐震改修を行ったことはありますか

附問 耐震改修を行ったことがない方にお聞きします。耐震改修を行わない理由はどのようなことですか。(あてはまるもの全て)

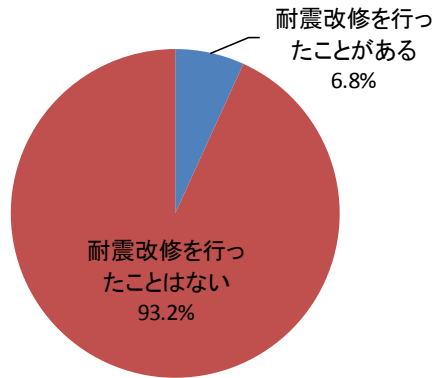
耐震改修を行ったこと

総数	耐震改修を行ったことがある	耐震改修を行ったことはない	参考: 無答
647	44	603	78
100.0	6.8	93.2	—

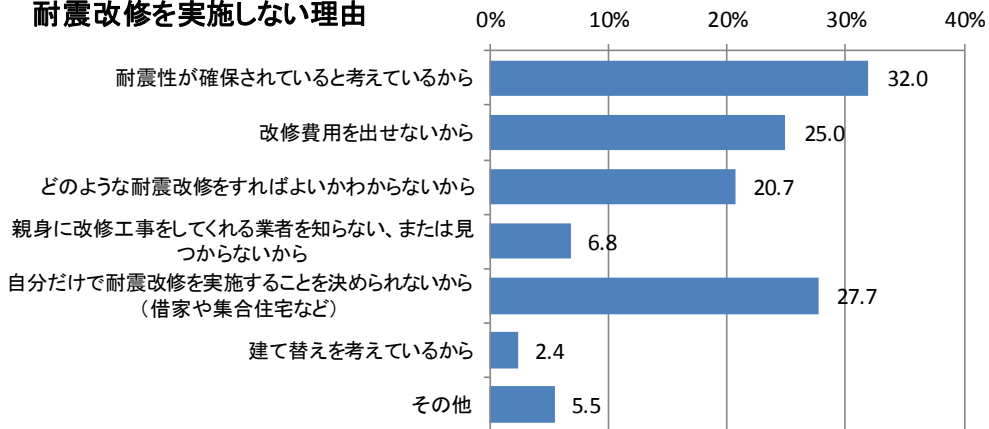
耐震改修を実施しない理由

総数	耐震性が確保されていると考えているから	改修費用を出せないから	どのような耐震改修をすればよいかわからないから	親身に改修工事をしてくれる業者を知らない、または見つからないから	自分だけで耐震改修を実施することを決められないから (借家や集合住宅など)	建て替えるを考えているから	その他	参考: 無答
585	187	146	121	40	162	14	32	18
100.0	32.0	25.0	20.7	6.8	27.7	2.4	5.5	—

耐震改修の実施



耐震改修を実施しない理由



耐震改修を実施しない理由

所有関係	総数	耐震性が確保されていると考えているから	改修費用を出せないから	どのような耐震改修をすればよいかわからないから	親身に改修工事してくれる業者を知らない、または見つからないから	自分だけで耐震改修を実施することを決められないから	建て替えを考えているから	その他	参考: 無答
持ち家	433	172	138	112	35	25	14	27	12
	100.0	39.7	31.9	25.9	8.1	5.8	3.2	6.2	—
借家	146	11	6	7	4	135	0	3	4
	100.0	7.5	4.1	4.8	2.7	92.5	0.0	2.1	—

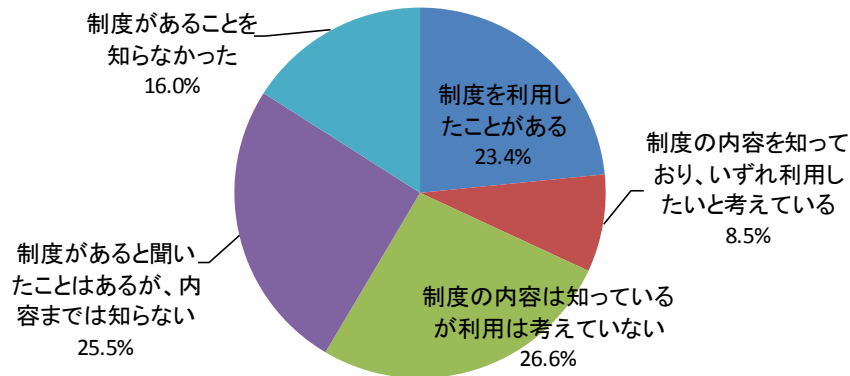
(2) 昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された木造住宅の住まいについて

問 19：徳島市では下記の制度で耐震診断や耐震改修工事を促進しています。これらの制度の利用などについてどのようにお考えですか。

(1) 耐震診断の支援制度の利用などについて、どのようにお考えですか。

総数	制度を利用したことがある	制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている	制度の内容は知っているが利用は考えていない	制度があると聞いたことはあるが、内容までは知らない	制度があることを知らなかった	参考：無答
94	22	8	25	24	15	17
100.0	23.4	8.5	26.6	25.5	16.0	—

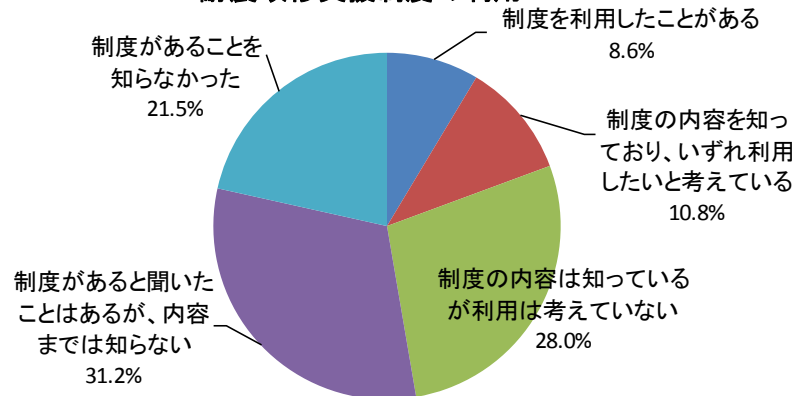
耐震診断支援制度の利用



(2) 耐震改修の支援制度の利用などについて、どのようにお考えですか。

総数	制度を利用したことがある	制度の内容を知っており、いずれ利用したいと考えている	制度の内容は知っているが利用は考えていない	制度があると聞いたことはあるが、内容までは知らない	制度があることを知らなかった	参考：無答
93	8	10	26	29	20	18
100.0	8.6	10.8	28.0	31.2	21.5	—

耐震改修支援制度の利用

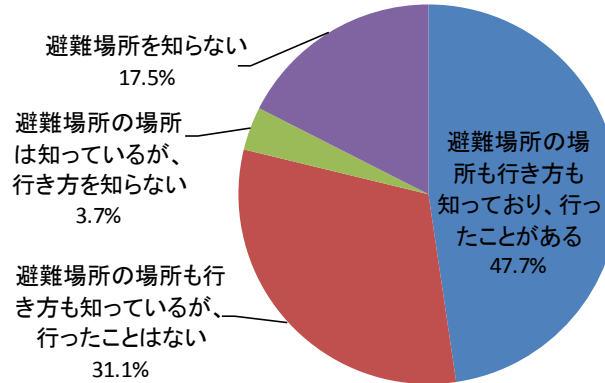


(3) 避難場所・避難経路について

問 20：災害が発生し、自宅にいることが危険な場合に避難する避難場所がどこかご存知ですか。

総数	避難場所の場所も行き方も知っており、行ったことがある	避難場所の場所も行き方も知っているが、行ったことはない	避難場所の場所は知っているが、行き方を知らない	避難場所を知らない	参考：無答
514	245	160	19	90	211
100.0	47.7	31.1	3.7	17.5	—

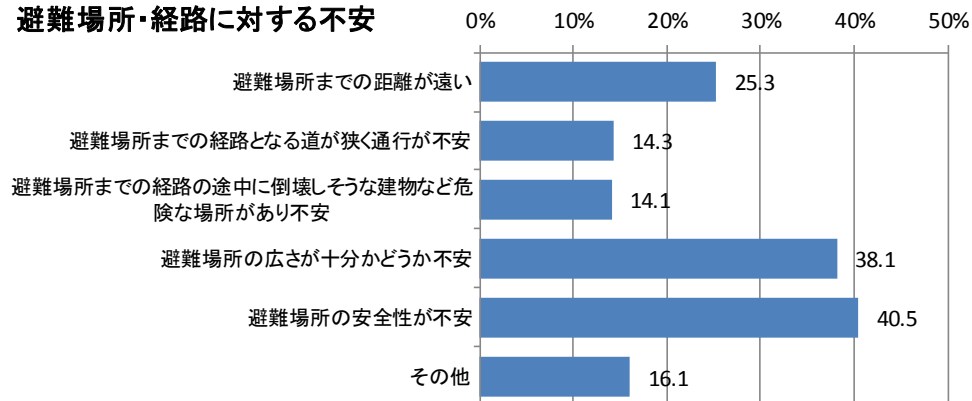
避難場所の認知



問 21：避難場所や避難経路に対する不安な点がありますか。（あてはまるもの全て）

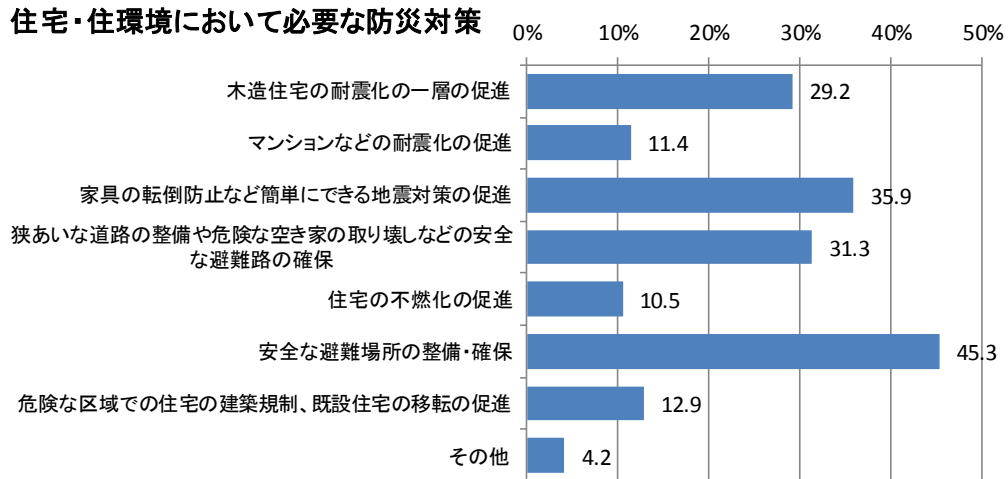
総数	避難場所までの距離が遠い	避難場所までの経路となる道が狭く通行が不安	避難場所までの経路の途中に倒壊しそうな建物など危険な場所があり不安	避難場所の広さが十分かどうか不安	避難場所の安全性が不安	その他	参考：無答
467	118	67	66	178	189	75	258
100.0	25.3	14.3	14.1	38.1	40.5	16.1	—

避難場所・経路に対する不安



問 22：今後進めるべき住宅や住環境における地震・津波対策は、どのような点を重点的に進めるべきだと思いますか。（2つ選択）

総数	木造住宅の耐震化の一層の促進	マンションなどの耐震化の促進	家具の転倒防止など簡単にできる地震対策の促進	狭あいな道路の整備や危険な空き家の取り壊しなどの安全な避難路の確保	住宅の不燃化の促進	安全な避難場所の整備・確保	危険な区域での住宅の建築規制、既設住宅の移転の促進	その他	参考：無答
552	161	63	198	173	58	250	71	23	173
100.0	29.2	11.4	35.9	31.3	10.5	45.3	12.9	4.2	—

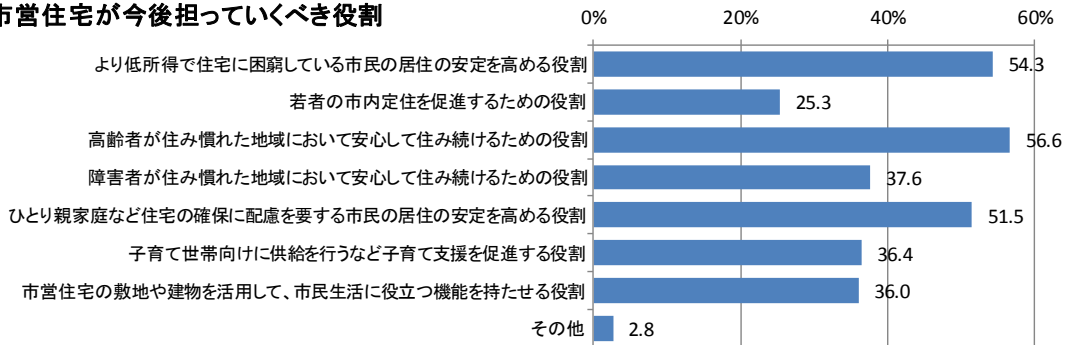


5. 市営住宅について

問 23：市営住宅は、公営住宅法に則り、住宅に困窮する低所得者向けに住宅を供給するために整備している住宅ですが、徳島市における市営住宅は今後どのような役割を重点的に担っていくべきだと考えますか。（あてはまるもの全て）

総数	より低所得で住宅に困窮している市民の居住の安定を高める役割	若者の市内定住を促進するための役割	高齢者が住み慣れた地域において安心して住み続けるための役割	障害者が住み慣れた地域において安心して住み続けるための役割	ひとり親家庭など住宅の確保に配慮を要する市民の居住の安定を高める役割	子育て世帯向けに供給を行うなど子育て支援を促進する役割	市営住宅の敷地や建物を活用して、市民生活に役立つ機能を持たせる役割	その他	参考：無答
505	274	128	286	190	260	184	182	14	220
100.0	54.3	25.3	56.6	37.6	51.5	36.4	36.0	2.8	—

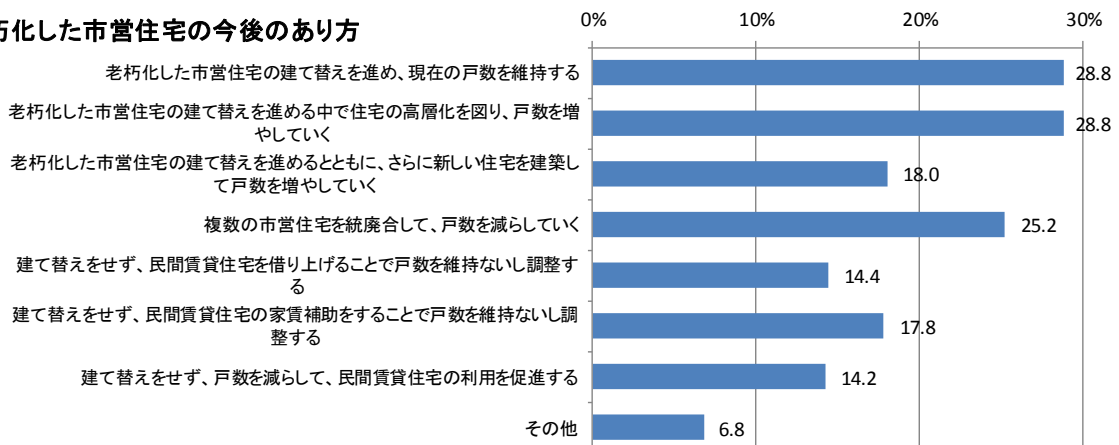
市営住宅が今後担っていくべき役割



問 24：市営住宅は、老朽化が進んでおり、建て替え等について検討していく必要があります。今後の徳島市の市営住宅のあり方はどのようにすべきだと考えますか。（あてはまるもの全て）

総数	老朽化した市営住宅の建て替えを進め、現在の戸数を維持する	老朽化した市営住宅の建て替えを進める中で住宅の高層化を図り、戸数を増やしていく	老朽化した市営住宅の建て替えを進めるとともに、さらに新しい住宅を建築して戸数を増やしていく	複数の市営住宅を統廃合して、戸数を減らしていく	建て替えをせず、民間賃貸住宅を借り上げることで戸数を維持しないし調整する	建て替えをせず、民間賃貸住宅の家賃補助をすることで戸数を維持しないし調整する	建て替えをせず、戸数を減らして、民間賃貸住宅の利用を促進する	その他	参考：無答
500	144	144	90	126	72	89	71	34	225
100.0	28.8	28.8	18.0	25.2	14.4	17.8	14.2	6.8	—

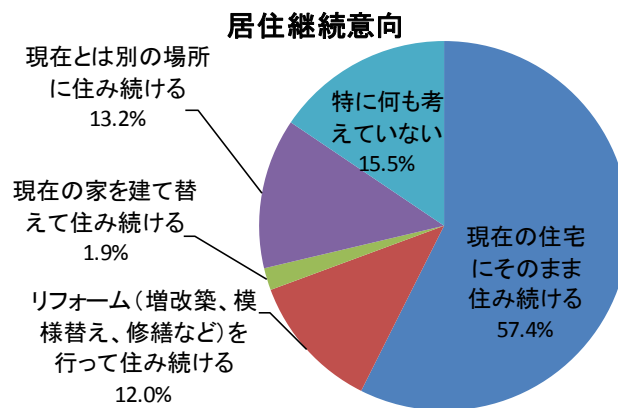
老朽化した市営住宅の今後のあり方



6. これからの住まい方について

問 25：現在お住いの住宅での住み続け・住替えなどについてどのようにお考えですか。

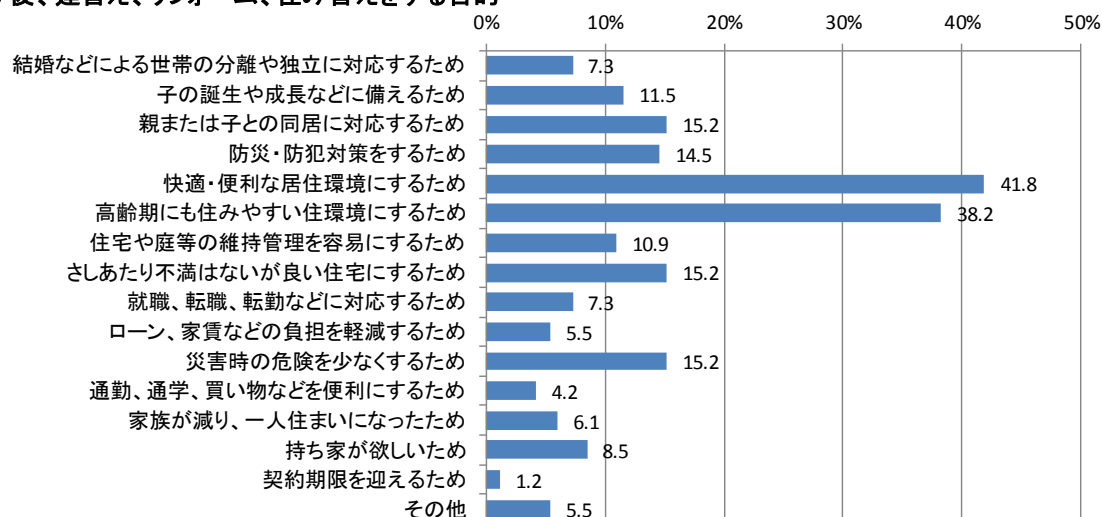
総数	現在の住宅にそのまま住み続ける	リフォーム(増改築、模様替え、修繕など)を行って住み続ける	現在の家を建て替えて住み続ける	現在とは別の場所に住み続ける	特に何も考えていない	参考:無答	
669	384	80	13	88	104	56	
100.0	57.4	12.0	1.9	13.2	15.5	—	
年齢別	総数	382	78	13	88	104	58
	20～29 歳	10	0	1	12	7	0
	30～39 歳	30	4	0	13	17	2
	40～49 歳	71	12	1	25	31	8
	50～59 歳	50	23	3	13	15	5
	60～69 歳	93	22	3	8	16	14
	70～79 歳	86	7	3	12	13	14
	80 歳以上	42	10	2	5	5	15



(1) 問 25 で「②～④」に○をつけた方におたずねします
今後、建て替えやリフォーム、住み替えを行う目的は何ですか(3つまで選択)

総数	結婚などによる世帯の分離や独立に対応するため	子の誕生や成長などに備えるため	親または子との同居に対応するため	防災・防犯対策をするため	快適・便利な居住環境にするため	高齢期にも住みやすい住環境にするため	住宅や庭等の維持管理を容易にするため	さしあたり不満はないが、良い住宅にするため
165	12	19	25	24	69	63	18	25
100.0	7.3	11.5	15.2	14.5	41.8	38.2	10.9	15.2
就職、転職、転勤などに対応するため	ローン、家賃などの負担を軽減するため	災害時の危険を少なくするため	通勤、通学、買い物などを便利にするため	家族が減り、一人住まいになったため	持ち家が欲しいため	契約期限を迎えるため	その他	参考:無答
12	9	25	7	10	14	2	9	5
7.3	5.5	15.2	4.2	6.1	8.5	1.2	5.5	—

今後、建替え、リフォーム、住み替えをする目的



(2) 問 25 で「④現在とは別の場所に住み替える」に○をつけた方におたずねします
 現在の家から住み替える場合、どのような条件が良いと考えていますか。現在考えられる可能性をお答えください（あてはまるもの全て）

住み替える場合の場所

総数	市内の現住所周辺	徳島市内	徳島県内	四国地域内	他の都道府県	決めていない	その他	参考: 無答
85	25	32	11	2	10	17	1	3
(うち1順位)	25	24	9	2	10	15	0)
100.0	29.4	37.6	12.9	2.4	11.8	20.0	1.2	—

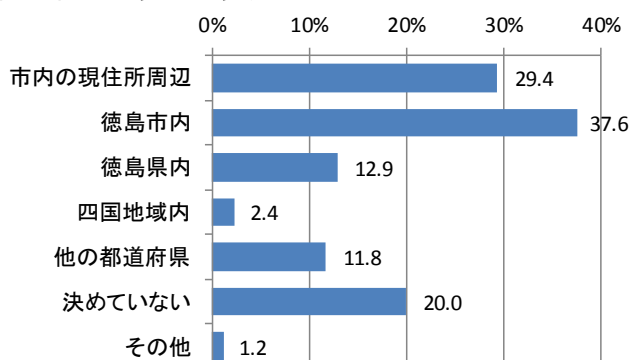
住み替える場所の立地

総数	駅周辺・中心市街地	郊外の住宅地	農山漁村地域	特にこだわらない	参考: 無答
79	32	21	—	27	9
100.0	40.5	26.6	0.0	34.2	—

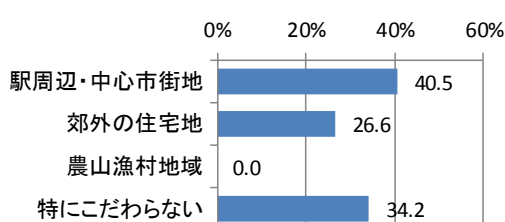
住み替える場合の住宅種類

総数	一戸建て持ち家	分譲マンション	民営賃貸住宅	公営住宅(市営・県営)	公社賃貸住宅	サービス(食事や見守り等)付き高齢者向け住宅	有料老人ホームなどの介護付き居住施設	特別養護老人ホームなどの介護施設	友人同士などグループで居住する住宅(グループリビング・シェアハウスなど)	その他	参考: 無答
85	36	13	27	16	7	7	8	2	2	—	3
100.0	42.4	15.3	31.8	18.8	8.2	8.2	9.4	2.4	2.4	0.0	—

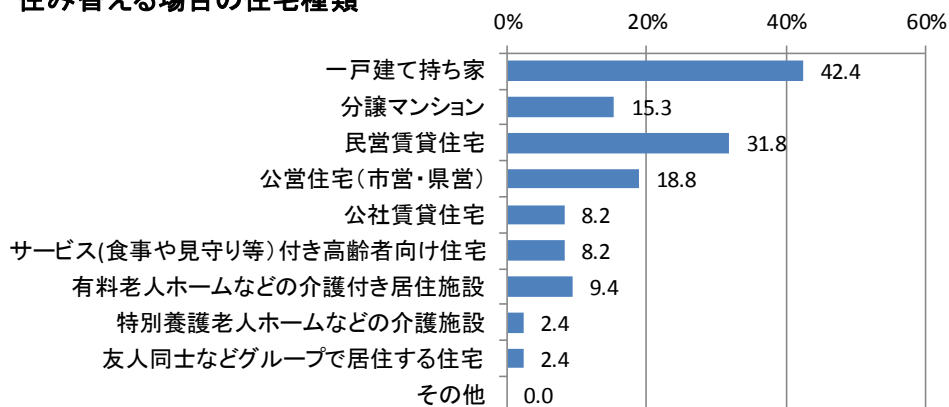
住み替える場合の場所



住み替える場合の立地



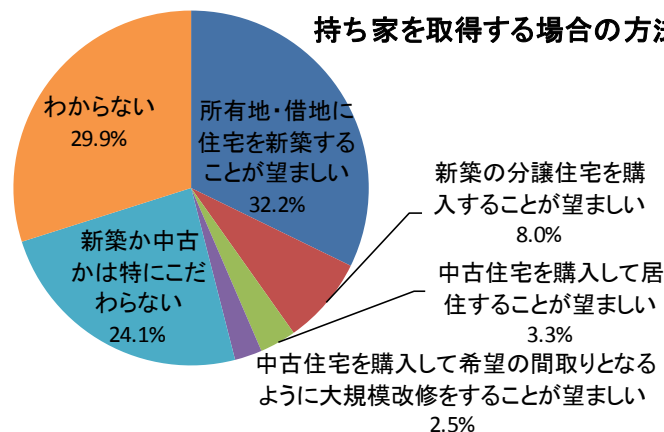
住み替える場合の住宅種類



問 26：今後、住宅（持ち家）を取得することになった場合に、新築住宅か中古住宅か選択するとしたらどのように考えますか。

総数	所有地・借地に住宅を新築することが望ましい	新築の分譲住宅を購入することが望ましい	中古住宅を購入して居住することが望ましい	中古住宅を購入して希望の間取りとなるように大規模改修することが望ましい	新築か中古かは特にこだわらない	わからない	参考：無答
602	194	48	20	15	145	180	123
100.0	32.2	8.0	3.3	2.5	24.1	29.9	—

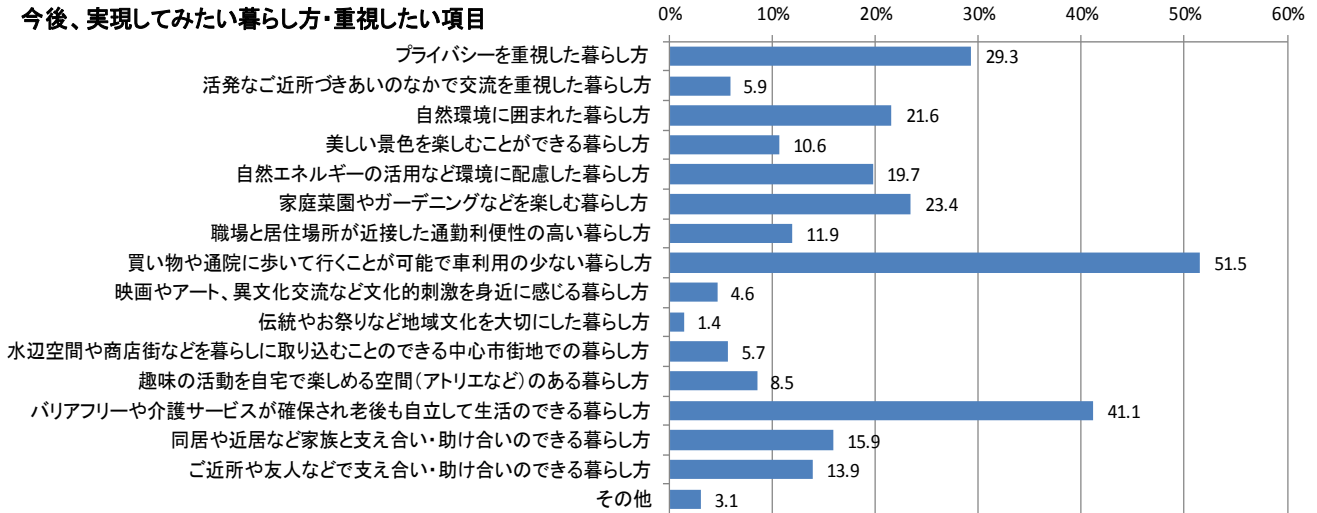
持ち家を取得する方法



問 27：今後、住宅や居住場所の選択、建て替え・リフォームなどを行うこととなった場合に、実現してみたい暮らし方・重視したい項目はどのような点ですか。（3つまで選択）

総数	プライバシーを重視した暮らし方	活発な近所づきあいのなかで交流を重視した暮らし方	自然環境に囲まれた暮らし方	美しい景色を楽しむことができる暮らし方	自然エネルギーの活用など環境に配慮した暮らし方	家庭菜園やガーデニングなどを楽しむ暮らし方	職場と居住場所が近接した通勤利便性の高い暮らし方	買い物や通院に歩いて行くことが可能で車利用の少ない暮らし方
649	190	38	140	69	128	152	77	334
100.0	29.3	5.9	21.6	10.6	19.7	23.4	11.9	51.5
映画やアート、異文化交流など文化的刺激を身近に感じる暮らし方	伝統やお祭りなど地域文化を大切にしたい暮らし方	水辺空間や商店街などを暮らしに取り込むことのできる中心市街地での暮らし方	趣味の活動を自宅や楽しめる空間(アトリエなど)のある暮らし方	バリアフリーや介護サービスが確保され老後も自立して生活のできる暮らし方	同居や近居など家族と支え合い・助け合いのできる暮らし方	ご近所や友人などで支え合い・助け合いのできる暮らし方	その他	参考：無答
30	9	37	55	267	103	90	20	76
4.6	1.4	5.7	8.5	41.1	15.9	13.9	3.1	—

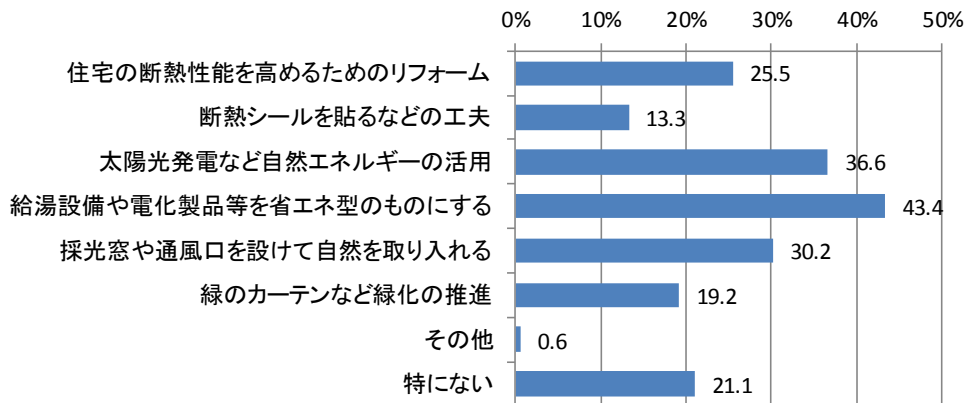
今後、実現してみたい暮らし方・重視したい項目



問 28：次に掲げる環境に配慮した工夫や対策のなかで、今後取り組んでみたいと思うものを選んでください（あてはまるもの全て）

総数	住宅の断熱性能を高めるためのリフォーム	断熱シールを貼るなどの工夫	太陽光発電など自然エネルギーの活用	給湯設備や電化製品等を省エネ型のものにする	採光窓や通風口を設けて自然を取り入れる	緑のカーテンなど緑化の推進	その他	特にない	参考・無答
655	167	87	240	284	198	126	4	138	70
100.0	25.5	13.3	36.6	43.4	30.2	19.2	0.6	21.1	—

今後取り組んでみたい環境に配慮した工夫や対策

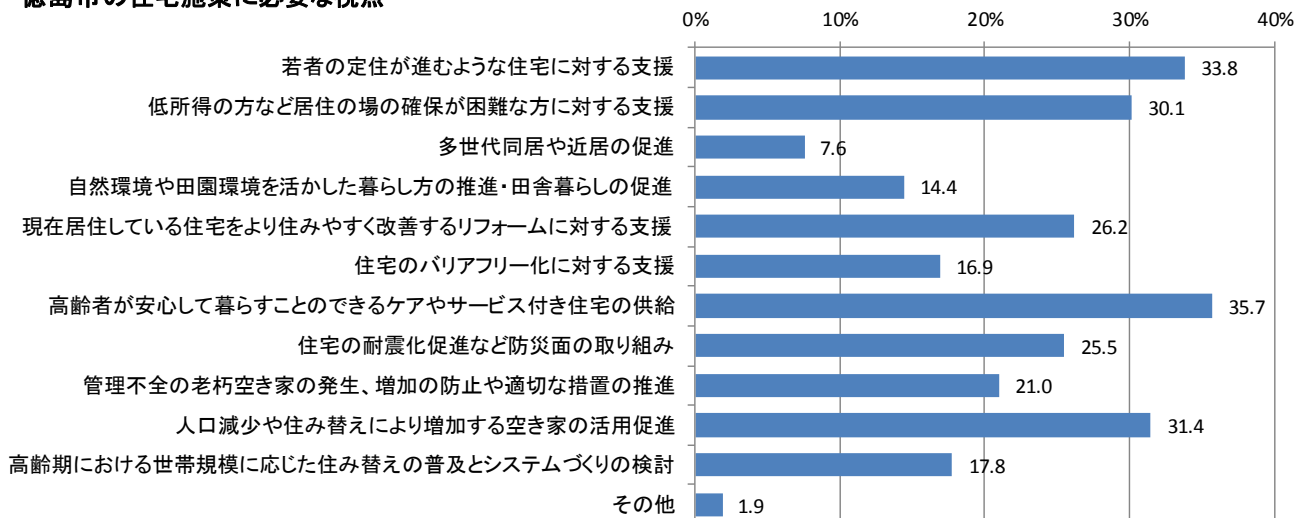


7. 徳島市の住宅政策に必要な視点について

問 29：徳島市の住宅政策に必要な視点はどのようなものだと思いますか。（3つまで選択）

総数	若者の定住が進むような住宅に対する支援	低所得の方など居住の場の確保が困難な方に対する支援	多世代同居や近居の促進	自然環境や田園環境を活かした暮らし方の推進・田舎暮らしの促進	現在居住している住宅をより住みやすく改善するリフォームに対する支援	住宅のバリアフリー化に対する支援
687	232	207	52	99	180	116
100.0	33.8	30.1	7.6	14.4	26.2	16.9
高齢者が安心して暮らすことのできるケアやサービス付き住宅の供給	住宅の耐震化促進など防災面の取り組み	管理不全の老朽空き家の発生、増加の防止や適切な措置の推進	人口減少や住み替えにより増加する空き家の活用促進	高齢期における世帯規模に応じた住み替えの普及とシステムづくりの検討	その他	参考：無答
245	175	144	216	122	13	38
35.7	25.5	21.0	31.4	17.8	1.9	—

徳島市の住宅施策に必要な視点



徳島市の住宅政策に必要な視点（年齢別）

	若者の定住が進むような住宅に対する支援	低所得の方など居住の場の確保が困難な方に対する支援	多世代同居や近居の促進	自然環境や田園環境を活かした暮らし方の推進・田舎暮らしの促進	現在居住している住宅をより住みやすく改善するリフォームに対する支援	住宅のバリアフリー化に対する支援	高齢者が安心して暮らすことのできるケアやサービス付き住宅の供給	住宅の耐震化促進など防災面の取り組み	管理不全の老朽空き家の発生、増加の防止や適切な措置の推進	人口減少や住み替えにより増加する空き家の活用促進	高齢期における世帯規模に応じた住み替えの普及とシステムづくりの検討	その他
20～29歳	16	10	1	5	5	3	6	14	6	12	2	1
30～39歳	29	19	4	17	6	8	19	16	14	22	7	1
40～49歳	46	42	13	27	37	20	42	45	36	52	32	4
50～59歳	30	31	11	16	30	29	40	19	29	31	15	6
60～69歳	48	52	10	16	43	21	50	33	37	43	30	1
70～79歳	35	38	10	12	37	21	62	25	15	36	28	0
80歳以上	28	15	3	5	22	14	26	23	6	20	8	0